

科目名	卒業研究ゼミ2（卒業必修）			
授業形態	演習	学年	2	
開講時期	2022年度 前期～後期	単位数	2	
担当教員	沈 得正			
内容および計画	<p>本ゼミでは、プロダクトデザインの専門分野に基づいて、1年間で研究活動を通して専門知識を深めていくことを目的とする。それを通じ、調査分析力、問題解決能力、論理構成能力、柔軟な発想力、コミュニケーション能力を身につける。</p> <p>ゼミの進行方法では、毎回の進捗状況についてレジュメをまとめてもらい、プレゼンテーション報告をしてもらう。それに基づいて担当教員が指導を行う。すなわち、自ら卒業研究にふさわしい研究テーマを見つけ、積極的に研究に取り組む中で成長することが重視する。最終的には、卒業研究成果を「論文」と「作品」の両方をまとめることを要求する。</p> <p>以下の授業計画はあくまでも「目安」として捉えてください。それぞれの研究進捗状況に合わせて指導する。</p>			
1	オリエンテーション：テーマの検討			
2	調査・テーマの検討			
3	調査・テーマの検討			
4	調査・テーマの検討			
5	調査・テーマの検討			
6	調査・テーマの検討			
7	調査結果考察			
8	研究目標設定			
9	試作の検討			
10	試作の検討			
11	試作の検討			
12	試作の検討			
13	試作の検討			
14	試作の検討			
15	中間発表資料作成			
16	中間発表			
17	テーマの再検討			
18	研究背景の再検討			
19	研究背景の再検討			
20	アイデアの創出			
21	アイデアの創出			
22	作品制作			
23	作品制作			
24	作品制作			
25	アイデアの改良・展開			
26	改良・展開後の作品制作			
27	改良・展開後の作品制作			
28	作品の完成度を高める			
29	最終発表資料作成			
30	最終発表			
教科書				
	タイトル	著者名	出版社	発行年

テーマに応じ、必要と思われる資料を紹介する

参考書	
------------	--

成績評価

評価方法	割合(%)
調査分析能力	20
問題解決能力	20
アイデアの発想・展開能力・造形力	20
論理構成能力	20
プレゼンテーション能力	20

以上の評価項目で総合的に評価する。

学習到達目標	調査分析力、問題解決能力、論理構成能力、柔軟な発想力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につける。
先修条件	
実務経験	
その他	